

100 周年事業推進協議会企画調整委員会の活動概要

H29.9.9

■第 1 回委員会 (H29. 4. 27)

□ 場 所 兵庫県民会館 301 号室

□ 出席者 11 名

□ 概 要

○全体会(3/20)の報告

○テーマ、コンセプトについて

○シンボルマークについて

○会館について

- ・ 会館は、同窓生が現役生のために建てるもの。学校から望まれる建物を建設するとの考えに基づくべき。
- ・ 場所、規模等について、先生の意見を聴取し、校長に相談をする。
- ・ 名称は、同窓会館ではなく、100 年記念館等とすべき。アストラ記念館が良いかも。(正式名称は公募等で決定)

■第 2 回委員会 (H29. 6. 19)

□ 場 所 兵庫県民会館 301 号室

□ 出席者 14 名

□ 概 要

○アストラ会館（仮称）の建設について

- ・ 現在、学校にはない 90 人規模の会議室ができるのはありがたいとの学校の意見。
- ・ ブラバン練習での利用を前提とすると、近くに楽器倉庫や直ぐに全体練習ができる導線等が必要となるので、必ずしもブラバンを前提に考える必要はない。
- ・ コーラス大会の練習等に活用できれば、学校としてはありがたい。
- ・ 用途については、今後、よく確認をしていく必要がある。(それによって、出入口の大きさ等が異なってくる)
- ・ 大前提として、生徒や学校に喜ばれる施設とする必要がある。

○寄附金の取扱いについて

- ・ 国等に対する寄附金控除の制度概要について、大阪国税局からのヒアリング結果を報告。
- ・ 当該制度を活用して 100 周年記念館を整備した姫路東高校の事例を報告。

■第 3 回委員会（財務委員会と合同開催）(H29. 6. 25)

□ 場 所 新長田勤労市民センター 第 2 会議室

□ 出席者 企画調整 6 名、財務 7 名

□ 概 要

○アストラ会館（仮称）の建設について

○寄附金の取扱いについて

- ・ 今後のタイムスケジュールを早期に明確にすることが必要。

■第4回委員会（H29.7.11）

□ 場 所 兵庫県民会館 301 号室

□ 出席者 9 名

□ 概 要

○アストラ会館（仮称）建設に至る経緯について

○今後の想定スケジュールについて

○アストラ会館（仮称）の建設場所について

- ・ 現地調査の結果、当初候補地案(テニスコート南側)では建設が困難であり、他の候補地を今後検討する必要がある。

○募金目標額案等について

- ・ 全体事業費 1. 8 億円、うち会館建築 1. 6 億円（備品等 1 千万円含む）、祝賀式典等 2 千万円
- ・ 募金目標額 1. 5 億円＝ 1. 8 億円（全体事業費）－ 3 千万円（既に集まっている募金）
- ・ 募金目標内訳案 1. 2 億円（企業募金（国税局承認寄附金））、3 千万円（個人寄附（ふるさと納税））
- ・ 会館建築内訳 1. 6 億円＝ 1. 2 億円（国税承認寄附金）＋ 4 千万円（既寄附 or ふるさと納税）

■第5回委員会（H29.7.27）

□ 場 所 兵庫県民会館 301 号室

□ 出席者 12 名

□ 概 要

○東京支部臨時理事会(7/17)の報告

○アストラ会館（仮称）の建設場所について

- ・ 候補地（青雲高校駐車場）についての現況調査報告と青雲高校との調整状況等。

○趣意書について

■第6回委員会（財務委員会と合同開催）（H29.8.22）

□ 場 所 兵庫県民会館 1001 号室

□ 出席者 企画調整 9 名、財務 9 名

□ 概 要

○今後の想定スケジュールについて

○趣意書について

○寄附金控除について

○アストラ会館（仮称）の建設場所について

■ワークショップ（H29.8.26）

□ 場 所 兵庫県民会館 902 号室

□ 出席者 22 名

□ テーマ

○長田高校・長田高校生のアイデンティティ（同一性）特徴

○長田高校・長田高校性に期待する将来像

○創立 100 周年事業の意義

テーマ・コンセプト案への意見、100 周年事業への期待と提案